

色とりどりの紫陽花に梅雨の訪れを感じる季節となりました。熱中症にも気を付けましょう！

Find

気づきからきずなへ

ニューフェイスを迎え新年度もスタートしています。
スタッフ全員でより充実した一年を目指して邁進します！

2022
Vol 70
6/15 発行

P.8 グループホーム
やぶ



P.10 小規模多機能
ようか



P.11 「コラム」八分音符♪
「事実」と「推察」と「断定」

P.5 デイサービス

P.4 居宅介護支援事業所

P.3 ショートステイ



P.2 特別養護老人ホーム



P.6 グループホーム
せきのみや

Find 気づきからきずなへ Vol. 70
2022年6月15日発行 2005年2月15日創刊
発行人 中野 穰 編集人 安木 洋二郎
発行 社会福祉法人関寿会 〒667-1104 兵庫県養父市尾崎 1327 番地 TEL.079-667-3107

社会福祉法人
関寿会
SEKIJYUKAI
<https://hachibusenosato.com>



 **はちぶせの星**
hachibuse village

-  **はちぶせの星**
特別養護老人ホーム 〒667-1104 養父市尾崎 1327 番地 TEL .079-667-3107 FAX .079-667-3109
-  **はちぶせの星**
ショートステイ 〒667-1104 養父市尾崎 1319 番地 TEL .079-667-3110 FAX .079-663-5800
-  **はちぶせの星**
デイサービスセンター 〒667-0102 養父市十二所 819 番地 TEL .079-664-2717 FAX .079-664-2718
-  **はちぶせの星**
居宅介護支援事業所 〒667-0031 養父市八鹿町九鹿 138 番地 TEL .079-662-6662 FAX .079-662-6663
-  **はちぶせの星**
生活支援ハウス
-  **はちぶせの星**
小規模多機能ようか

 **はちぶせの星**
hachibuse village

特別養護老人ホーム

【入居状況】令和4年5月末現在
入居者数 男性：14名 女性：56名 待機者：125名

桜まつり

施設で『桜まつり』を行いました。お祭りと言ってもさ
さやかなものですが、カラオケと美味しいケーキで盛り
上がって頂きました。



花見

桜の咲く季節となりましたので、施設の周辺
の桜を見て回りました。時期柄遠出はできませ
んが、綺麗～!と喜んでおられました。



新入職員

4月に配属になった新卒3名です。
みんな必死に頑張ってくれています。
よろしくお願いします♪



山根未来 看護師



中川茉胡 介護福祉士



井口秀 介護職員

おやつ作り

お彼岸やこどもの日に向けておや
つを作りました。職員も一緒に「美味
しゅうなれ」と願いながら作りました。
甘くて美味しいと好評でした。



ショートステイ

利用定員10名

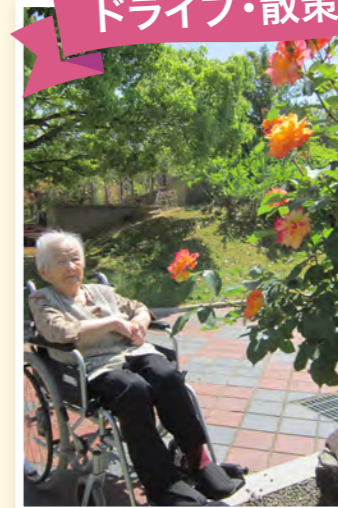
おやつ作り

フルーツポンチ
の白玉団子作り。
上手に丸めて大き
さもいい感じにな
りました。



ドライブ・散策

和田山のバラ園
まで行きました。



花植え



職員と一緒に花壇に花植えを行いました。
天気も良く、綺麗に咲くのが楽しみです。

兜作り

新聞紙で兜作り。職員に作り方を教えて
もらいながら、自分で作成。上手に完成出来
ました。



居宅介護支援事業所

お悩みやご相談などお気軽にお問い合わせください。
受付時間 8:30~17:30

介護保険を使いサービスを受ける際には、「ケアプラン」が必要になります。

今回はケアプランについてご紹介します。

ケアプランとは、一言でいうと、「ご利用者が介護サービスを使う為の計画書」です。ご利用者やご家族が作成する事も可能ですが、一般的には、ケアマネジャーが作成することが多いです。

ケアマネジャーは、ご利用者やご家族の希望を伺い、「望む暮らし」に近づける為どのようなサポートが必要かを、ご利用者、ご家族、地域の方々、介護サービス事業者と連絡、調整を行い、ケアプランを作成します。

ケアプランを作成する際には、ご利用者やご家族と一緒にこれからの暮らしの目標も考えます。その目標に向かい、ご利用者の持つ力、家族や地域の力も勘案しつつ、いつ、どこで、誰が、どのようなサポートを行うかを具体的に記載します。

ケアプランの内容はいつでも見直しができます。例えば、病気で入院し体の状態が変化し、ケアプランの内容が合わなくなった場合、サービスを利用して不都合が出てきた時、家族の介護疲れが大きくなり新たにショートステイを利用したい時など。

ケアプランは介護が必要になっても、サービスを受けながら自分らしく生活していく為の生活の基本になります。要望や希望をケアマネジャーに伝えて頂き、解らない事や心配な事も遠慮なく質問して頂き、より良い生活につなげて頂ければと思います。

ひとりでは無理だけど、できるだけ自分で買い物に行きたいわ



ご利用者の状態と意欲を確認し、これからの目標を設定

目標にむけて、自分でできることは自分でやりながら生活するぞ



目標に向けてケアプランを作成



【TSUDOIBA元町家のご利用について】

個人やグループでお使い頂く事について制限は設けていません。
お気軽にお問い合わせ下さい。

【利用料は無料です】

ほのぼののカフェ



コロナウイルス感染状況を確認しながら開催しています。
参加をご希望の方は事前にお問い合わせ下さい。

- 日時 毎月第2火曜日 13:00~15:00 (8月のみ、第1火曜日)
- 場所 TSUDOIBA元町家
- 対象 認知症の方とご家族、地域の方(本人の同伴OK、他市町の方も参加OK)



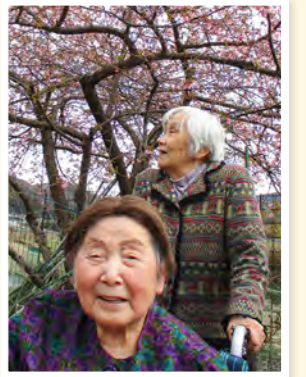
(お問い合わせ/ご利用申し込み)
TEL 079-667-3107
社会福祉法人関寿会
居宅介護支援事業所はちぶせの里
担当: 前田、谷原

デイサービス

定員: 30名 休業日: 火曜
営業時間 8:30~17:30
時間延長サービス可能です。ご相談ください。

お花見

花見時期は天候が良く長い期間、桜や春の花を楽しめました!



母の日

母の日、お母さまたちの笑顔!



新車

新車が入りました!



生活支援ハウス

生活支援ハウス入居者: 5名
(男性: 3名 女性: 2名)

お食事会

盛り付けや片付けは女性が活躍し頑張りました!



お花見

好きなお弁当を購入して、満開の桜の下でお弁当を頂きました!



グループホームせきのみや

【入居状況】令和4年5月末現在
入居者数 男性：3名 女性：15名 待機者：23名

鯉のぼり祭り

初夏の天候のもと、鯉のぼりに負けないように外で身体を動かし、手作り弁当を食べました。



春から夏へ

寒い冬を越し、いろんな花や景色を觀賞し、触れ、季節の移ろいを楽しんでいます。



芝坊や作り

ネットで調べて、グリーンの置物「芝坊や」を作りました。2週間ほどで緑の毛が生えてきました。可愛いです。



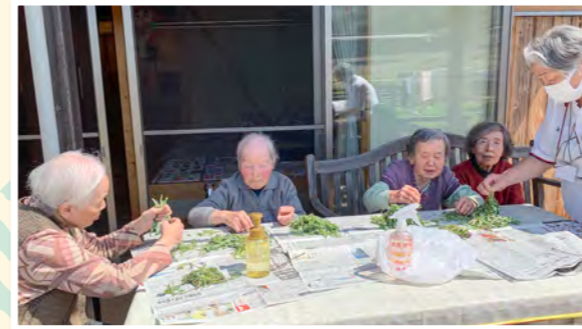
畑

今年も間戸場ボランティアさんにお世話になっております。
ジャガイモ、キャベツ、人参、夏野菜を植えて頂きました。収穫や食卓に上がるのが楽しみです。



旬を頂く

やっぱり楽しみは「食」。ホタルイカ、酒粕、タケノコ等をいただきました。
メニューに活かし食卓へ。
グループホームならではの、季節も早くに感じさせていただいております。中庭にも蓬が生えており摘んでお餅にしました。



職員紹介

春より新入職員を迎え、事業所全体気分も一新頑張ってもらいますので、これからも宜しくお願い致します。

おおぐま座



こぐま座



大桐星梨 介護福祉士

あっという間に春が過ぎ去り、季節は梅雨に移り変わりました。施設の畑にはボランティアさんにお手伝い頂き夏野菜も植えて頂きました。収穫が楽しみです。気候の変化はありますが、体調管理に気を付けながら楽しく過ごしていきたいと思ひます。

管理者 西谷 恵里

グループホームやぶ

【入居状況】令和4年5月末現在
入居者数 男性：1名 女性：17名 待機者：11名

桜

天気もよく久しぶりの外出♪桜鑑賞へ。



桜の前でハイポーズ!



清滝小学校(桜の古木群)



はさまし里山の森公園



お花見昼食会、お腹いっぱい!
おいしかったあ〜!



今年も桜が見事に咲きました。

散り頃の桜で桜吹雪〜♪

楽しくお食事

恒例の月1回の喫茶店(^^)、月1回のバイクングデー!いつもと違った雰囲気でお弁当屋食会〜皆さん!ごちそうを目の前にし、おいしく頂きました。

喫茶



パンバイクング



お弁当屋食会



やぶの暮らしの様子



鯉のぼりの飾りを作りました。



完成しましたあ〜!出来栄え100点!



部屋の入口の飾りの模様替えです。



施設裏山で筍が収穫
できました、さてどう
料理しようかな?



筍ご飯にしてみました。
おいしそう〜。



誕生日会をしました。
月によっては8名誕生日を迎えられる人がいます。



日向ぼっこで至福の一杯♪

入居者様は体調を崩される事なく、お元気に過ごされています。大変な時期ではありますが、隙間をぬって桜観賞の外出もでき、入居者様も気分転換になった様子です。外の空気を吸うのは最高ですね。もうすぐ夏です。試行錯誤しながら、入居者様と思い出作りを楽しみます。

管理者 松田 靖則

小規模多機能ようか

【利用登録者数】24名（男性6名 女性18名）空き1名
【登録定員25名、通い13名以下、宿泊5名以下】

※無料体験もありますのでご希望があればいつでもご相談下さい。

外出の様子



暖かくなってきたので外出をしました。4月には桜の花見に日高の公園、山東町の玉林寺へ。天気にも恵まれ満開の桜に見惚れました。5月は夜久野のからし菜畑に!!畑いっぱい黄色のからし菜の花が綺麗でした。



作品作り

季節にちなんだ作品を作っています。事業所に飾る物や自宅に持ち帰って頂く物など様々です。指先の運動になると張り切って取り組まれています。



おやつ作り

皆さんの好きな甘い物が好評なおやつ作り! 毎月、作りやすいメニューを職員が考えて皆さんと一緒に楽しみながら作ります。作った後は喜んで美味しく召し上がっておられます。

次回のおやつ作りを楽しみにされています。



暖かくなり外出の機会も増え、利用者様にとっては一番の楽しみです。季節を感じて頂ける時間にもなります。心地よく元気に過ごして頂けるように企画を考えていきたいと思ひます。

管理者 上垣 友佳

【コラム】八分音符♪「事実」と「推察」と「断定」

人と、人との間に入ると、双方の「言い分」というのがあります。その「言い分」に耳を澄ましていると、たいがいその「言い分」が違います。同じ事案で話し合い、同じ時に同じ場所にいた、つまり同じ体験をしたはずなのに、起きた事象に対する認識が違うのです。つまり、同じ体験なのに、主観的な現実世界が違うということ。

たとえば、Aさんはこう言いました。「私が提案したこと、Bさんはいきなり違うと言って、全否定されました。私が寝る間も惜しんで考えてきた企画なのに…」次にBさんの話を聴くと「このところ修正したら…って言ったなら、いきなりAさんが怒り出して、びっくりしてしまって…よくわかりません」とのこと。話の間に入って、ひとつ、ひとつ確認をしていきます。「『Bさんが〇〇〇』っていきなり言ったんです」「Bさんは、そのままの言葉（内容）で言ったの?」「…はい。そう言いました」「そんな言いまわしで?」「え…言い回しですか…」「どんなふうに行ったか教えてくれる?」「えーっと…」といった具合です。これは、「事実」を確認したのです。最初のBさんの言い分は、「事実」ではなくBさん自身の主観的な現実世界による「断定」です。事実を断定的に伝えられることで、客観性がなくなってしまっています。

こんなこともあります。「今の地域は助け合いがほとんどなくなってしまっているんです」「そうなんだ…なんでそう思うの?」「えー、何でって?…」これは「推察」が「事実」になってしまっている事例です。

コミュニケーションの行き違いは、このようなちょっとした理解（解釈）の違いに、感情を乗せた言い回しが原因のことが多いと感じます。「相手の話を聴く」わかっているようでできていないのが人。会話は聞くが8割、話すが2割と言ひます。それぐらい耳を傾けることが大事なのですね。



コラム名の「八分音符」は、楽しいことがあったときに、よく漫画とかで頭の上に浮いている♪からつけました。思わず♪となるようなコラムにしていきたいと思ひます…

管理栄養士から

6月は食育月間

毎年6月は食育月間です。食育は、心も身体も健康な食生活を過ごすため、生きる上での基本である「食事」に対する知識を学ぶことです。より豊かな食生活を育むために何ができるか、この機会に考えてみましょう。

共食とは?

誰かと食事を共にすることを、「共食(きょうしょく)」と言ひます。誰かとともに食事をすることにより、楽しくバランスのよい食卓となり、心身の健やかさにつながると考えられます。共食の良さはそれだけではありません。食卓でのコミュニケーションを通し、作ってくれた人への感謝の気持ち、食事のマナー、地域の食文化などを学ぶことにもつながります。誰かとともに食事をすることにより、楽しくバランスのよい食卓となり、心身の健やかさにつながると考えられます。

また、一緒に食事をするだけでなくこんなことも「共食」にふくまれます。

- 何を作ろうか話し合う
- 材料をそろえに買い物に行く
- 食事を作る
- 後片づけをする
- 料理の感想を話し合う



このような食を通じたコミュニケーションが食事をさらに楽しく、おいしくしてくれるのですね。



寄付 ご寄付をいただきありがとうございました

(敬称略) 南正一 金員 角野正則 車いす 津崎たけの 金員 匿名 金員

編集後記

6月(水無月)になりました。ジューンブライド、アジサイやユリ、梅雨の時季ですね。水無月(みなづき)と聞いて梅雨なのに水がない?と思われたことはありませんか。みなづきの「な」は「の」にあたる連体助詞で、「水の月」という意味のようです。

初夏になりました。どうぞ体調に気を付けてお過ごしください。

安木 洋二郎